

## 道の駅・センターハウス:導入機能の想定と規模

# ① 導入機能の想定と検討ポイント

2苦 3 +06 AF	機能0	<del>1</del> ♦=1-12 / >	
導入機能	道の駅	センターハウス	検討ポイント
	休憩スペース(道の駅入口ホール) • 無料の休憩スペース	<ul><li>ホール休憩スペース(ゲレンデ前)</li><li>父兄がスキー場を眺める。椅子テーブル。</li><li>自販機</li><li>一般利用者ロッカー。ベンチ。</li></ul>	①冬期間における スキー利用者と の混在と区分に ついて
		レストハウス ・ 主に学校利用。生徒の飲食、休憩等利用。 ・ 生徒利用ロッカー。ベンチ。	①農産物直売所と の兼用について
情報機能	情報・展示スペース ・ 地域情報・イベント情報の提供。コンシェルジュ機能。 ・ 地域情報の展示。企画展示。		①情報提供の種類と範囲について・遠軽/オホーツク/歴史/産業/特産品他
飲食機能	フードコート/フードショップ ・ 無料飲食スペース ・ 軽飲食提供 ・ カウンターサービス レストラン/厨房 ・ レストラン形式。持込不可	<ul><li>*休憩スペース、レストハウス内での飲食</li><li>*道の駅の飲食スペースを利用する</li></ul>	①冬期間における スキー利用者と の混在について ②店舗の運営形態 について ③サービスの提供 スタイルについ て
	<ul><li>特産品レストラン</li><li>テーブルサービス</li><li>*店内便所</li></ul>		④提供メニューに ついて
物販機能	地域特産品販売ショップ ・ 地域加工産品販売 ・ 水産加工販売 * 宅配取次	*スキー利用者用販売?(自販機対応)	①冬期間における スキー利用者と の混在について
	農産物直売所(夏季利用) ・ 新鮮野菜の季節販売 * 宅配取次		①レストハウスと しての冬季利用 について
便所機能	店内便所(スタッフ用便所)	センターハウス便所 • 2階スキー利用者用	①季節別、時間別 施設区画につい て
	24 時間便所(1階) 自販機コーナー	*レストハウス利用者は道の駅便 所・自販機を利用する	
管理機能	道の駅事務室 ・ 施設の運営、清掃、管理 スタッフ用更衣室・便所	スキー事務室	①施設管理運営事 務の形態と区分 について



### ② 階の想定

2F スキー場 1F

- ・ホール (休憩スペース)・スキー事務室 ・便所 ・物品庫
- ・レストラン/厨房/便所
- ・レストハウス(独立の場合)
- ・エントランスホール(休憩スペース)
- ・情報展示(インフォメーション)
- ・物販ショップ ・フードコート

駐車場・24時間便所・直売所(兼用の場合:スキー場レストハウス)

## ③ 諸室規模の検討

□ □		(各室面積)		参考			
分	室名	機能構成 検討 A	機能構成 検討 B	ニセコ ビュープラザ	トワヴェールⅡ	だて歴史の杜	
道の駅	道の駅ホール インフォメーション 情報展示コーナー	125m²	125m²	情報プラザ 案内・物販兼用 127m <sup>2</sup>	エントランスホール 情報コーナー、飲食、 物販、レストルーム、		
	物販ショップ	150m²	150m²			農産物、観光物産 677m <sup>2</sup>	
	フードコート	150m²	150m²	フードコート: 5 ブース 147m²		フードコート 192m²	
	レストラン/厨房 (2階)	200m²	200m²	-	-	-	
	24 時間便所 ・男女多目的 ・自販機置場	125m²	125m²	男女多目的 +時間外便所 1 63m <sup>2</sup>	男女多目的 (24 時間) 82m <sup>2</sup>		
	直売所 (夏季)	75m²	125m² ※冬季はレストハウス	農産物直売 188m <sup>2</sup>	農産物直売 10m <sup>2</sup>		
面積合計		約 825m²	約 875m²				

		各室面積			
分分	室名	機能構成 検討 A	機能構成 検討 B	既存ロッジ	
7	2階ホール・ 休憩スペース	125m <sup>2</sup>	125m²	現況>入口ホール 87m² 食堂ホール 150m² 厨房 23m²	
スキーロ	スキー場事務室 事務・倉庫	50m <sup>2</sup>	50m²	現況>事務室 13m² 道具庫 10m²	──既存ロッジ 490m²
ーッジ	2階便所 男女	50m <sup>2</sup>	50m <sup>2</sup>	現況>16m²	
	レストハウス	2 階別棟 125m²	1 階直売所を 兼用(125 ㎡)	既存レストハウス 180m²	
	面積合計	約 350m²	約 225m² (除くレストハウス)		

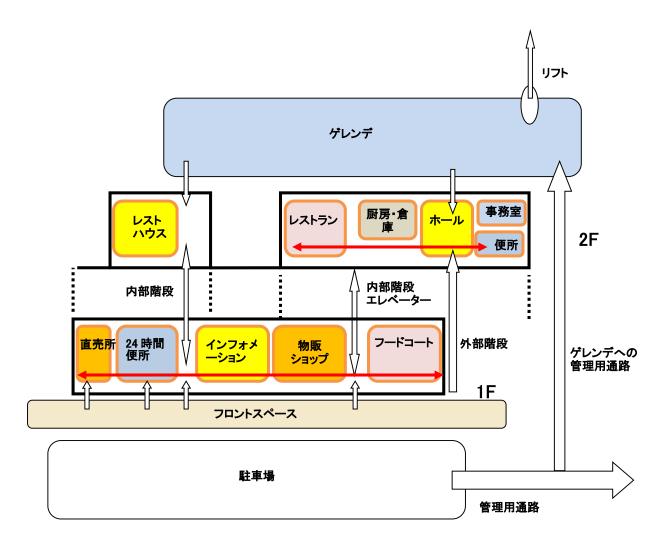
#### <まとめ>

	道の駅	スキーロッジ	共用部分など	合計
検討 A	約 825m²	約 350m <sup>2</sup>	約 375m <sup>2</sup>	約 1,550m²
検討 B	約 875m²	約 225m <sup>2</sup>	約 350m²	約 1,450m²



### ◆機能構成 検討案 A

・2階ゲレンデレベルにレストハウスを配置する検討案

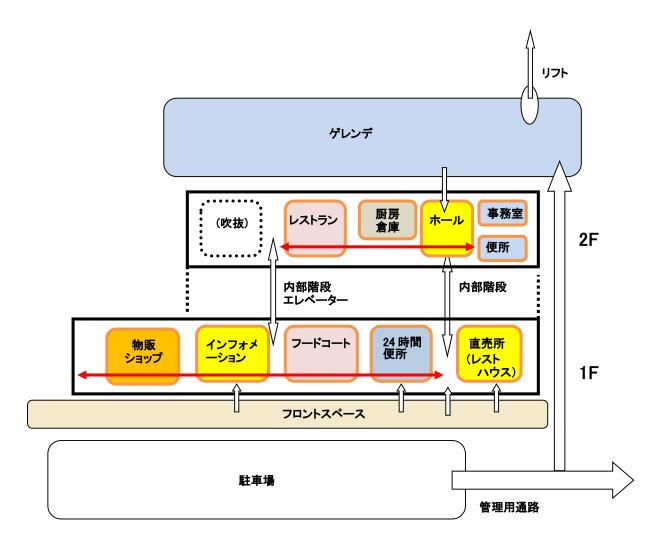


2F	約 850m²
1F	約 700m²
 合計	1,550m²



#### ◆機能構成 検討案 B

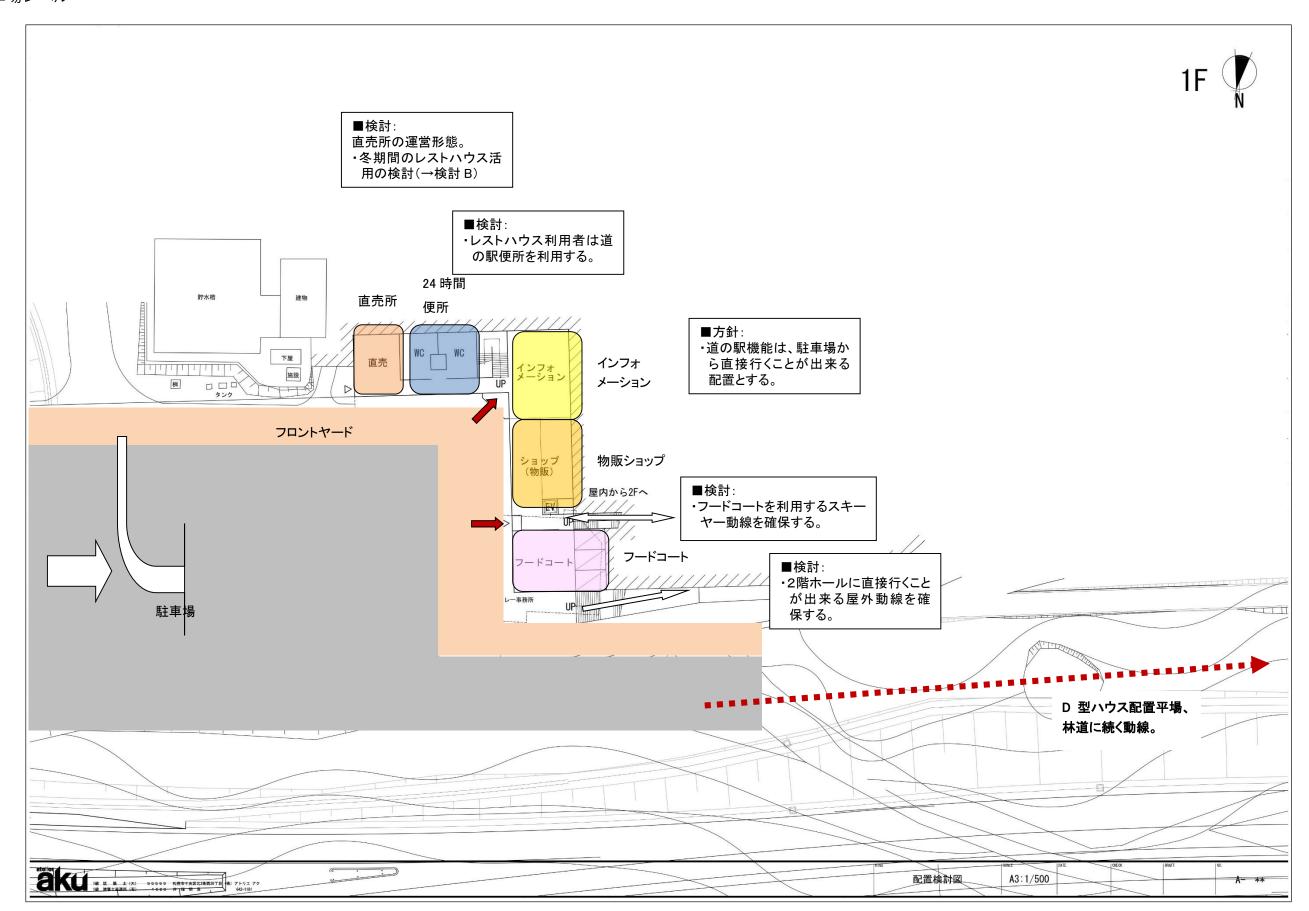
・ 1 階農産物直売所を冬期間におけるレストハウスとして利用する検討案



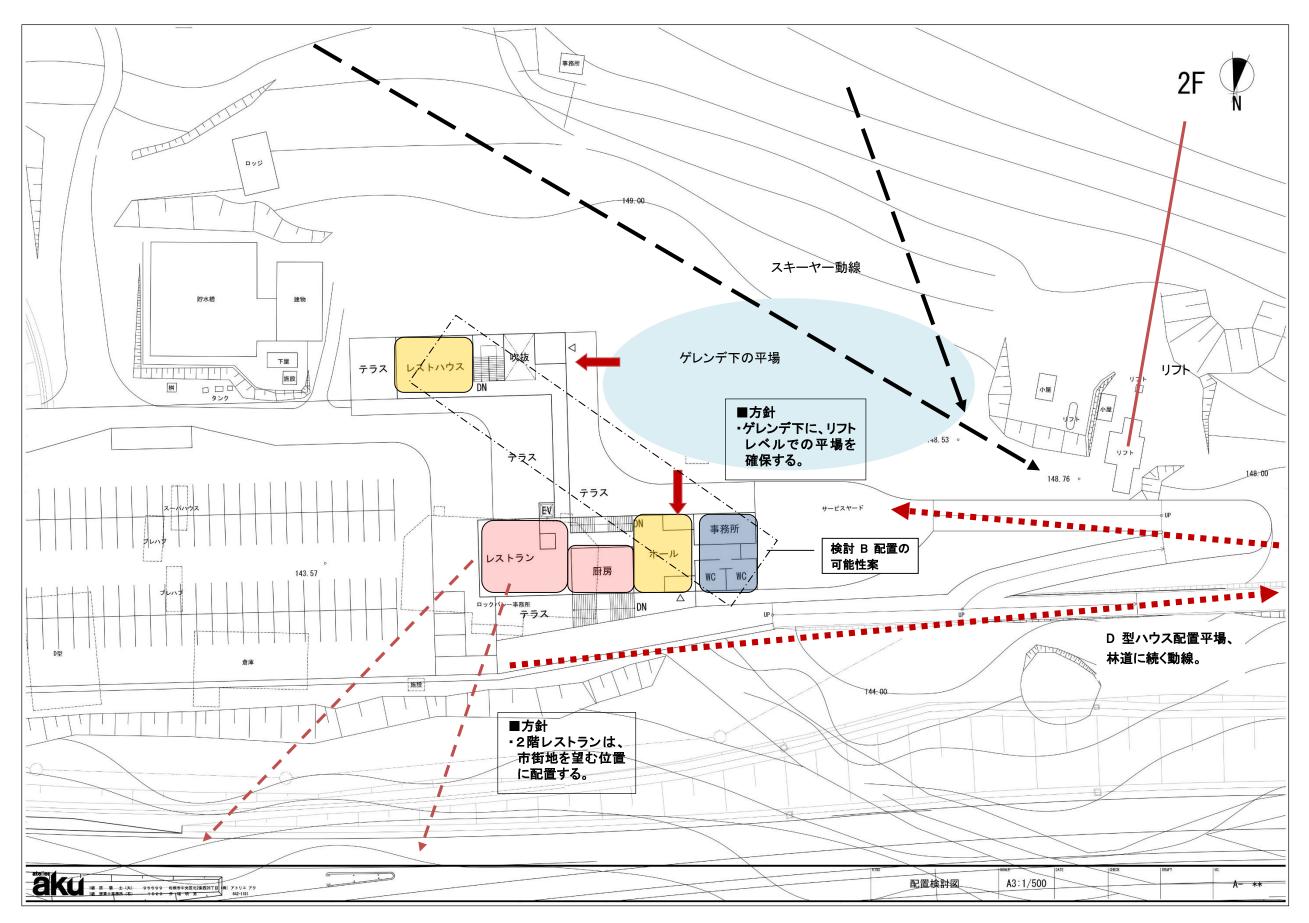
2F	約 700m²
1F	約 750m²
 合計	1,450m²

## ◆施設配置の検討(機能構成 検討 A)

・1階駐車場レベル



## ・2 階スキー場ゲレンデレベル





## ◆運営計画・導入機能の検討資料

①施設概要・運営計画の検討

יישטעזשע	安 连召时国 07						
区分	項目	遠軽町豊里IC道の駅検討	ニセコ町 ニセコビュープラザ	黒松内町 トワヴェール II	伊達市 だて歴史の杜	千歳市 サーモンパーク千歳	恵庭市 花ロードえにわ
概要特徴	開業		H9.5 オープン	   H11.4 オープン 	  H24.4 オープン	   H27.8 オープン	H18.7 オープン
	立地・沿道交通量 (H22 センサス)			国道 5 号(2,255 台/日)沿い	国道 37 号(16,258 台/日)沿い		国道 36 号(25,818 台/日)沿い 計画交通量 3.2 万台
	施設規模		772m²	763m <sup>2</sup>	1,388m <sup>2</sup>	1870 m <sup>2</sup>	948m <sup>2</sup> +直売所 180m <sup>2</sup>
	駐車場			約 8,000m <sup>2</sup> 大型 5 台、普通 79 台、身障者用 2 台	大型 14 台、普通 89 台、身障者用 6 台	大型 14 台、普通 213 台、身障者 6 台	大型 16 台、普通 46 台、身障者 3台
	併設施設等		・周辺に、民間独自の飲食を主と する季節店舗が数店出店。	・パークゴルフ場 18 ホール。 16,000m²。整備費 1 億。	・観光文化施設の集積(黎明館、 宮尾登美子文学記念館、伊達市 開拓記念館など) ・びっくりドンキー	・千歳水族館(千歳青少年教育財団管理) ・インディアン水車(日本海さけ・ます増殖事業協会管理) ・ローソン	・多目的広場 ガーデン
事業概要	建設事業費		H9 :223,681 千円 H14: 55,977 千円(増築)	481,598 千円	H24:224,889 千円 H26:134,589 千円(増築)	施設約8億円 (道の駅総事業費約12.8億円)	約6億円
運営要	施設管理運営	①施設全体の運営管理 ②道の駅の運営管理 ③スキー場の運営管理 ④飲食の運営管理 ⑤物販の運営管理 ⑥農産物直売の運営管理	・直営管理(商工観光課) 1. 情報プラザ棟運営・物販・清掃管理→観光協会に委託 ※(株)ニセコリゾート観光協会 2. 直売所(フリースペース棟) →直売会が賃借して管理運営 ※ニセコビュープラザ直売会協同組合(会員数 68 名、職員 2 名、パート 2~4 名) toreta システム*。	・指定管理:5年契約 第3セクター (株)ブナの里振興公社 (町内の加工施設及び温泉施 設も運営)。 社員6名、パート5名。 販売、パン製造、清掃。	・指定管理:5年契約 第3セクター (株)伊達観光物産公社 ・5年間指定管理料 128 百万円 (観光物産館・黎明館合計) ・農産物販売: 観光物産館農産物販売協議会。 H27 会員81名。産直コーナー の運営管理。品質管理。	・指定管理:7年契約 シダックス大新東ヒューマン サービス(株)(プロポーザルで 4件から選定) ・指定管理料なし ※駐車場、河川敷地、公園など外 構部分についての維持管理は 市	
	営業時間	・道の駅の営業:9~18 時 ・スキー場営業:9~21 時	・9~18 時(7-8 月は 19 時まで) (直売は 8:30~18:00 冬期 9~17) ・年中無休 ・トイレ棟:24 時間	・4~10月:9~18時 ・11~3月:9~17時 ・休館:11~3月のみ第 2,4 火曜	・9~18 時 ・休館:年末年始		・4~10月:9~19時 ・11~3月:9:00~17:30 ・休館:年末年始
	維持管理費(収支)		・歳入 4,158 千円 ・歳出 17,968 千円	・収益 156,744 千円 ・費用 142,628 千円 H25 利益 14,115 千円			
	総売り上げ	■売上げ目標		H24:159 百万円 H25:156 百万円	H25:476 百万円 H26:567 百万円		約2億
		(参考)道の駅まるせっぷ 97 万人/年(トイレ休憩含む)	・フリースペース: 50~70万人/年 ・直売所: 23万人(H25) ・全体利用者数 H26 62.9万人前年比+7千人		H25:99万人 H26:125万人	H27 8月:13万人 9月:12万人 (改装前は60万人/年)	

\*toreta:「直売所総合販売管理システム toreta」売上管理/生産履歴管理/インターネット情報発信/受発注/集荷配送が揃ったパッケージシステム



# ②施設導入機能の検討

			参 考				
区分	項目	遠軽町豊里 IC 道の駅検討	ニセコ町 ニセコビュープラザ	黒松内町 トワヴェール II	伊達市 だて歴史の杜	千歳市 サーモンパーク千歳	恵庭市 花ロードえにわ
特徴	スタイル	地域情報発信型 ・景観。地域特産販売飲食。	観光情報発信型 ・景観。農産物直売。	地域産業連携型 ・パン工場併設	スーパーマーケット型	ショッピングセンター型 ・女性、子供重視。コンビニ併設。	地域密着型 ・ガーデン、農産物直売
10 150	併設施設等	・スキー場 ・夏イベント	なし	・パークゴルフ場 18 ホール	・観光文化施設の集積 ・びっくりドンキー	・千歳水族館 ・カナディアン水車	・多目的広場 ガーデン
	インフォメーシ ョン	125 m๋	情報プラザ棟(物販兼用) 127 ㎡	インフォメーションコーナー (エ ントランス)	フードコートと兼用	インフォメーションコーナー (エントランス・ホール)	情報コーナー(エントランス・ホール)176 ㎡
		・地域情報イベント情報展示	・観光協会事務所併設				
	飲食	フードコート 150 ㎡	フードコート形式の飲食ショッ プコーナー 147 ㎡	無料休憩スペース 飲食 278 ㎡	インフォメーション、イベント、 フードコート 209 ㎡	エントランスホール、インフォメ ーション兼用フードコート	休憩飲食コーナー 281 ㎡
	<ul><li>・利用者への軽飲食メニューの 提供。</li><li>・カウンタースタイル(個別会 計)</li></ul>	・屋外型。冬季間実質閉鎖。 ・5区画(18 ㎡×2、12 ㎡×3) フードコート	・限定レストランメニュー (パスタ、パン、飲料) ・テナント 1店 ピザ	テナント 3店 72㎡ ・食堂・パン・かまぼこ販売 ・利用料 12%	テナント 4店 ・丼ぶり、ソバ ・スープカレー ・ラーメン ・ソフトクリーム	厨房・テイクアウトカウンター 81 ㎡ ・ベーカリー工房(パン)	
道の駅 機能別 概要		レストラン(2 階) 200 ㎡ ・地域特産品メニュー ・テーブルスタイル?レジ会 計?	なし	なし	なし	テナントレストラン 2店 ・ピザレストラン ・ベジタブルビュッフェ	・無料休憩スペースを利用した カウンタースタイルの飲食提供 ・フード工房(レストランメニュー) ・メニューチケット
	物販	ショップ地域特産品販売 150 ㎡	情報プラザ 案内兼用 127 ㎡	物販	農産物、観光物産販売 749 ㎡(バックヤード+105 ㎡)	・地域物産販売ショップ ・コンビニ	地場特産展示コーナー 39 ㎡
		・地域農水産加工品。目玉? ・木を生かした・・・??	・観光協会が運営 ・地元特産品	・公社が運営 ・地元特産品	・加工品販売手数 20~30%	・シダックス直営: ファクトリーマーケット ・ローソン(独立して併設)	園芸雑貨地場特産品展示 24 ㎡
	農産物直売	(夏季利用)75 ㎡ (冬期間はレストハウス利用)	直売コーナー:農産物直売 172 ㎡	農産物直売 10 ㎡	農産物、観光物産販売 749 ㎡(バックヤード+105 ㎡)	農産物直売所	農産物直売所 180 ㎡
		・地域農産物 ・アスパラ、・・・?	・出店者 60 名 ・直売会経費 売上の 12% ・レジ 2 台、宅配コーナー	・無人販売	・農産物販売手数料 15% ・レジ7台、宅配コーナー	・JA テナント入居 ・レジ2台、宅配コーナー	・レジ2台、宅配コーナー
	事務室	・道の駅事務室 ・スキー場事務室	・事務室、会議室、休憩室		<ul><li>事務所 147 ㎡</li><li>FM スタジオ 24 ㎡</li></ul>		<ul><li>観光案内事務室 72 ㎡</li><li>FM スタジオ</li></ul>
	便所	24 時間便所 ・レストハウス利用者と兼用す る。(検討 B の場合) 125 ㎡ 2 階便所 ・スキー場便所とレストラン便 所を区分する。		便所 82 ㎡ ・24 時間便所:男(大3、小6) 女6、 多目的 1	小 5)、女 5、多目的 1 ・店内便所:男(大 4、小 7)、	・24 時間便所:男(大2、小3)、 女4、多目的1	・24 時間便所:男(大4、小7) 女(11)多目的(オストメイト 1) ・店内便所:男(大1、小1)、女
	特徴的な施設、スペース		屋外広場・・・ 3 つの主要施設を結びつける	パン工場併設		キッズコーナー: ボーネルンドがプロデュース ・木製遊具、キッズトイレ ・プロジェクションマッピング ・授乳室、おむつ替えコーナー ・屋外遊具	